狼の挽歌（1970）

VIOLENT CITY
THE FAMILY
CITTA VIOLENTA

メディア 映画
ジャンル アクション　犯罪
製作国 イタリア
色彩 Color
時間 110分
初公開日 1970/12/19
公開情報 ヘラルド

【キャッチコピー】
＜さらば友よ＞＜雨の訪問者＞…と一作ごとに強烈な男の体臭を撒きちらす　チャールズ・ブロンソンがまたも世界を唸らすアクション本格派の傑作！
防弾ガラスをぶち抜き　愛する女の眉間に流した鮮血は　おおかみの哀しい呻きか……

【解説】
「さらば友よ」と並ぶブロンソンの代表作で、公開当時世界的なヒットを記録した。一匹狼の殺し屋が、愛した女を自ら狙撃するまでの物語。暗黒街のボスと裏で通じるこの女を、殺し屋が何度も危機を乗り越えつつ追いつめていく。照準器付きのライフルを武器に、暗黒街で淡々と生きてきた孤独な殺し屋をブロンソンが見事に演じており、緊迫した展開とあいまって最後まで飽きさせない。ラスト、屋外エレベーターに乗った女を殺し屋が狙撃するシーンは、そのスタイリッシュな演出と共にブロンソンのベスト・ワークだろう。

【クレジット】

監督	セルジオ・ソリーマ	Sergio Sollima	
製作	ピエロ・ドナーティ	Piero Donati	
	アリゴ・コロンボ	Arrigo Colombo	
脚本	セルジオ・ソリーマ	Sergio Sollima	
	サウロ・スカヴォリーニ	Sauro Scavolini	
	ジャンフランコ・カリガリッチ	Gianfranco Calligarich	
	リナ・ウェルトミューラー	Lina Wertmuller	
撮影	アルド・トンティ	Aldo Tonti	
編集	ニーノ・バラーリ	Nino Baragli	
音楽	エンニオ・モリコーネ	Ennio Morricone	
出演	チャールズ・ブロンソン	Charles Bronson	ジェフ・ヘストン
	ジル・アイアランド	Jill Ireland	ヴァネッサ・シェルトン
	テリー・サヴァラス	Telly Savalas	アル・ウェーバー
	ミシェル・コンスタンタン	Michel Constantin	キレイン
	ウンベルト・オルシーニ	Umberto Orsini	スティーヴ
	レイ・サウンダース	Ray Saunders	
	ジョージ・サヴァラス	George Savalas	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.